

各 位

2025 年 11 月 17 日
株式会社 山と溪谷社
<https://www.yamakei.co.jp/>

2025 年度の日本山岳遺産が決定。
「道南のグランドジョラス」雄鉾岳の登山道整備を行なう八雲ワンダーフォーゲル。

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）と、同社が 2010 年に設立した日本山岳遺産基金は、2025 年度の日本山岳遺産を決定し、以下の通り発表します。

■2025 年度の日本山岳遺産認定地と認定団体

アドバイザーボードの助言のもと、当基金事務局にて検討した結果、本年度は以下の 1 箇所/1 団体を日本山岳遺産に認定いたしました。

認定団体には、本年度中に助成金を拠出するとともに、山と溪谷社の媒体を活用した広報支援を行う予定です。

山名	都道府県	申請・認定団体	主たる活動
雄鉾(おぼこ)岳	北海道	八雲ワンダーフォーゲル	登山道整備活動

●雄鉾岳(北海道)／八雲ワンダーフォーゲル



【山の概要】

雄鉾岳(999m)は渡島半島の中央部に位置し、「道南のグランドジョラス」と呼ばれる荘厳な岩壁の双耳峰。アイヌ語では、「カムイ・エ・ロシキ(神々が群立するところ)」とも呼ばれた。登山口付近には良質な「桜マンガン」を産出した鉾山集落跡が残り、自然、文化、産業遺産が融合した八雲町の貴重な里山である。

【認定団体】

1970年4月設立。発足後3年かけて雄鉾岳頂上までの登山道を開削・整備し、以来、町民登山大会の実施や登山道の整備を続けてきた。登山口付近の鉾山集落とは開削当時から深い交流があり、閉山後、その縁で郵便局として使われていた建物を山小屋として借り受け、雪下ろしなどの維持管理や予約受付を行う。

【申請内容】

危険箇所、徒渉箇所にロープ、足場、ワイヤー等の補助器具を購入し設置する。

【認定理由】

長年にわたり登山道整備や山小屋の管理を行い、安全登山啓発に寄与している点を評価。

※認定団体への助成内容と助成金額については、申請内容を鑑みて現在、調整中です。

【日本山岳遺産基金】 <https://sangakuisan.yamakei.co.jp/>

日本の山々がもつ豊かな自然・文化を次世代に継承していくために、2010年に株式会社山と溪谷社と株式会社インプレスホールディングスが設立した基金。「次世代育成」「山岳環境保全」「安全登山啓発」の3つをテーマに活動を展開しています。

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心とした山岳・自然科学・アウトドア・ライフスタイル・健康関連の出版事業のほか、ネットメディア・サービスを展開しています。
さらに、登山やアウトドアをテーマに、企業や自治体と共に地域の活性化をめざすソリューション事業にも取り組んでいます。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

日本山岳遺産基金事務局 担当：永田
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング（山と溪谷社 内）
E-mail: kikin_info@yamakei.co.jp
<https://sangakuisan.yamakei.co.jp/>